	〒018-2641 八森字中浜63 ☎ (0185) 77-2111 FAX (0185) 77-3569 ホームページ http://www.town.happou.akita.jp Eメール somu@town.happou.akita.jp	主な地域指定	一部事務組合加入事業	公 営 企 業
	類型 II-0 コード番号 053490	広域市町村圏(ふるさと) 過疎 振興山村 地方拠点	議員公務災害 し尿処理 ごみ処理 非常勤公務災害 常備消防 退職手当 老人福祉 その他	簡水 下水道
				基本構想 平18～平27年度
				基本計画 平18～平22年度

<概 要>

(1) 面 積 (県下16位)

総面積 (平18.10.1)	耕地 (平18.7.15)	宅地 (平18.1.1)	山林 (平18.4.1)
234.19km ²	21.40km ²	2.56km ²	186.48km ²

(2) 人 口 (県下18位)

平7.10.1	平12.10.1	平17.10.1	平19.3.31
10,138	9,698	9,012	9,090
平19.7.1 高齢化率	34.6%	全国市町村要覧 H19年 人口密度	38.8人/km ²

(3) 世 帯 数

平7.10.1	平12.10.1	平17.10.1	平19.3.31
2,960	2,993	2,976	3,186

(4) 有権者数 (平19.9.2現在)

男	女	計
3,592	4,072	7,664

(5) 沿 革

平18.3.27 合体 八森町、峰浜村

<組 織>

(1) 議 会 (平19.9.1現在)

議長	あべ 栄悦	議員数	法定上限数	18人
副議長	すず藤 正人	定数	条例定数	16人
任期	平22.4.22	党派別内訳	共1 無所属15	

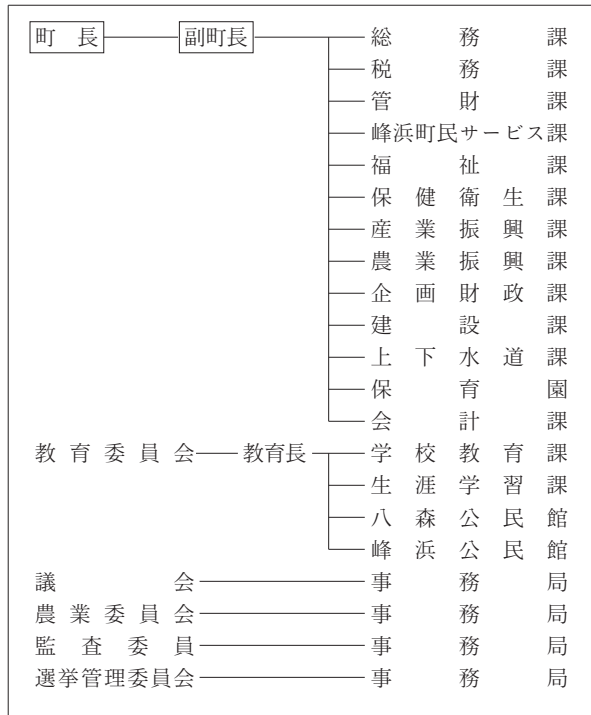
(2) 二 役 (平19.9.1現在)

長	かとう 和夫 (1期～平22.4.22)	副町長	ささき 正憲
---	-------------------------	-----	--------

(3) 職 員 数 (平19.4.1現在)

区 分	職員数	左の 職別 内訳	区 分	職員数
普通会計 (うち施設関係)	127 (32)		一般行政職	94
人口千人当たり	13.97	技能労務職	12	
同類似団体	14.66	企業職	3	
公営事業会計関係	16	消防職	—	
計	143	教育職	—	
		その他(内税務職)	34 (8)	

<行政機構>



<産業・経済>

(1) 産業構造 (百万円・人・%)

区 分	総生産額 (平16年度)	就業人口 (平17.10.1現在)
第1次	2,171 9.6	1,055 23.4
第2次	5,606 24.9	1,430 31.7
第3次	14,733 65.5	2,021 44.9
分類不能		1 0.0
計	22,510 100.0	4,507 100.0

(2) 一人当たり分配所得 (16年度)

1人当たり 分配所得	1,836千円 県下 20 位
---------------	--------------------

(3) 主要農産物 (平17年) (千万円)

順位	品 名	生 産 高
1	米	157
2	野 菜	35
3	豆 類	9

(4) 主要製造業 (平17年) (百万円)

順位	品 名	製品出荷額等
1	—	—
2	—	—
3	—	—

(祭・行事) ・元旦糠森登山・山村広場さくらまつり(4月下旬～5月上旬) ・白神山地自然観察会(5月と10月) ・ラベンダー祭(6月)
 ・ホテルフェスティバル(7月) ・白瀑神明社例祭「みこしの滝浴び」(8月1日) ・雄島花火大会(8月15日)
 ・ポンポコ山音楽祭(8月) ・シーサイドロードレース(10月上旬) ・町文化祭(11月上旬)

＜財 政＞

(1) 決算収支（普通会計）

(百万円)

区 分	歳 入	歳 出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支	積立金現在高	地方債現在高
平16決算	6,306	5,997	309	298	8	△ 156	929	7,504
平17決算	6,401	6,013	388	388	388	176	637	7,263
平18見込	6,283	6,019	264	246	△ 143	1	885	7,378

※平16決算は、旧団体の単純合計

(2) 主な歳入歳出

(百万円・%)

区 分	18決算見込 (普通会計)	対前年比 (決算間比較)	19当初予算 (普通会計)	対前年比 (当初間比較)
地 方 税	543	△ 2.5	580	12.6
地 方 交 付 税	3,179	9.0	2,904	△ 0.8
国 県 支 出 金	505	△ 9.7	512	11.5
地 方 債	1,007	44.7	1,178	10.6
歳 入 合 計	6,283	△ 1.8	6,111	5.0
義 務 的 経 費	2,493	△ 6.6	2,418	△ 2.5
人 件 費	1,180	△ 10.1	1,196	△ 1.7
扶 助 費	280	5.7	233	1.7
公 債 費	1,033	△ 5.4	989	△ 4.4
物 件 費	776	△ 18.1	811	0.9
投 資 的 経 費	1,086	22.6	1,286	26.6
普通建設補助 事業費単独	151 768	2.7 17.3	268 1,018	49.7 27.1
歳 出 合 計	6,019	0.1	6,111	5.0

(3) 主要指数

区 分	18年度見込	17年度	類似団体 (17年度)
標準財政規模	3,511 _{百万円}	3,484 _{百万円}	2,744 _{百万円}
歳出決算倍率	1.71倍	1.73倍	1.69倍
経常収支比率 (含減税補てん債、臨時財政対策債)	87.6%	93.2%	86.9%
財政力指数 (3ヵ年平均)	0.19	0.18	0.25
実質収支比率	7.0%	11.1%	4.3%
公債費比率	15.1%	16.4%	14.3%
(含債務負担行為)	17.6%	18.4%	
公債費負担比率	21.4%	20.6%	20.6%
起債制限比率	13.2%	13.1%	10.0%
地方債現在高倍率	2.10倍	2.08倍	2.08倍
税の徴収率	94.3%	94.7%	92.0%
積立金現在高	885 _{百万円}	637 _{百万円}	1,611 _{百万円}
うち財調・ 減債基金	669 _{百万円}	525 _{百万円}	774 _{百万円}
実質公債費比率	20.1%	17.6%	15.1%
ラスバイレス指数	94.1	94.2	

※ラスバイレス指数の欄中「18年度見込」はH19.4.1現在、「17年度」はH18.4.1現在

(4) 財源及び支出の状況(構成比)

(%)

区 分	18年度見込	県平均 (18年度)	17年度決算	類似団体 (17年度)
一般財源	63.3	63.9	57.8	61.5
自主財源	21.3	29.0	31.3	26.7
義務的経費	41.4	45.1	44.4	40.6
投資的経費	18.0	14.6	14.7	20.2

＜教育・医療・福祉・その他＞

- ・教育の欄中()は分校数で内書
- ・福祉の欄中「保育所」以外の区分は全て市町村立施設
- ・福祉の欄中()は公共施設状況調査におけるあん分数値で内書
- ・その他の施設中()欄は市町村立施設で内書、公民館は全て市町村立

教 育 (19.5.1)	区 分	幼稚園	小 学 校	中 学 校	高等学校	
	施設数	0	6 (0)	2 (0)	0 (0)	
医 療 (19.3.31)	区 分	病 院		診 療 所		
	施設数	0 (0床)		4 (0床)		
福 祉 (18.10.1)	区 分	保育所	特 養 老 人 ホ ー ム	養 護 老 人 ホ ー ム	老人福祉 センター	デイサービス センター
	施設数	5	0 (0.2)	0 (0.2)	0	0
	定員(人)	265	14 (14.4)	10 (10.0)		
その他施設 (19.3.31)	区 分	公会堂・市民会館	公民館	図書館	体育館	野球場
	施設数	1 (1)	1	0(0)	3(3)	2(2)

＜公共施設整備状況＞ (18年度)

(%)

区 分	当該団体	類似団体 (17年度)	
道 路	改 良 率	80.5	56.3
	舗 装 率	82.9	61.9
公 園	人口1人当たり面積(㎡)	31.5	24.4
ご み	収 集 率	72.5	87.5
し 尿	収 集 率	82.7	19.7
上水道等	普 及 率	99.6	89.0
下水道等	普及率(処理人口)	86.6	38.8
	水洗便所設置率	43.1	46.2
公営住宅	世 帯 数 比 率	3.0	1.8

- (町の木) ・ぶな
- (町の花) ・かたくり
- (町の鳥) ・かもめ
- (町の魚) ・はたはた
- (名所・旧跡) ・白神山地・真瀬溪谷・尼子岩・松源院
・白瀑神社・羽黒神社・三十三番観音・お殿水・ボンボコ山
・水沢ダム・茅葺き集落手這坂・ブナの森公園
- (名産・特産品) ・ハタハタずし・清酒「白瀑」・飾り扇子
・梨・手打そば

＜平成19年度主要施策＞

(百万円)

○統合小学校建設事業（継続事業）	54
○中央公園整備事業	115
○ハタハタ館改修事業	120
○防災行政無線施設整備事業	332
○役場庁舎建設事業（継続事業）	72

＜今後の主要課題＞

豊かな自然と共生するまち（自然環境・景観）
 快適で安全な暮らしを支えるまち（生活環境）
 笑顔がこぼれるやすらぎのまち（保健・医療・福祉）
 自然と人が創る活力ある産業のまち（産業全般）
 彩り豊かな文化と人づくりのまち（教育・文化・人材）